







		団体名 宮崎市社会福祉協議会 本所				
ボランティア体験プログラム名		宮崎市わんぱくふくし体験2016				
活動内容	小学生、中学生、親、地域住民へ呼びかけ、車いす野球による交流活動を通して福祉の啓発を行った。協力者として車いす野球団体「フリーダムス」及び、専門学校生のボランティアの協力をいただいた。				活動分野	
					福祉	
実施日	平成 28 年 7 月 31 日 (日) 13:00~16:00					
活動場所 (建物名等)	宮崎市障がい者体育センター					
参加者数 (人)	総数	56 名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般
		6	20	1	4	25
活動の様子など	ボランティアスタッフとして専門学生の皆さんに運営の進行補助をしていただき、小学生や中学生、その家族の方や地域の方々とFreedom(フリーダムス)方の総勢56名が参加し、2つのチームに別れ試合を行いました。試合はホームランやヒットが飛び交い、接戦を繰り広げる熱い試合に、皆さん車いす野球の面白さに引き込まれていました。					


ボランティア体験プログラム名		ふくし体験in24時間テレビ				
活動内容	スタンプラリー形式で、①アイマスク、②高齢者めがね、③車イス、④布の絵本 の体験コーナーを設けた。				活動分野	
					福祉	
実施日	平成 28 年 8 月 28 日 (日) 9:00~18:00					
活動場所 (建物名等)	UMKスポーツスタジオ					
参加者数 (人)	総数	265 名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一 般
		139	11		3	112
活動の様子など	参加者は、子供から大人の方まで総勢265名。全ての体験をしてくれた方には企業貢献として寄付して頂いた花の種やお菓子、文房具等を詰め合わせた物をプレゼントしました。皆さん興味津々で参加し、実体験に感心したり、驚いたりしていました。					


団体名		宮崎市社会福祉協議会 本所				
ボランティア体験プログラム名		ボランティア体験メニューの作成				
活動内容	ボランティア体験月間に合わせて、気軽にボランティア活動を体験してもらうために、福祉施設や当事者団体、ボランティアグループなどに協力を頂き、たくさんの活動メニューを作成（冊子）し、市内の高校・専門学校・大学・企業等へ周知を図った。					活動分野
						福祉
実施日	平成28年7月～9月 ※施設や団体によっては通年					
活動場所 (建物名等)	各福祉施設、団体等の活動場所（全団体）					
参加者数 (人)	総数	53 名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
				40	11	2
活動の様子など	<p>高校生や専門学校、大学生などの活動希望者が多く、ボランティア活動へ参加するきっかけになったのではないかと思います。</p> 					


団体名		宮崎市社会福祉協議会清武支所				
ボランティア体験プログラム名		あなたもボランティアしてみませんか！				
活動内容	ボランティア連絡協議会の皆さんで、新品のタオル石鹸の募集箱を作成し、3ヶ月間、清武地域（20箇所）に設置。集まった品を清武地域の福祉施設へ贈呈します。					活動分野
						福祉
実施日	平成28年7月1日（金）～9月30日（金）					
活動場所 (建物名等)	清武地域内の事業所や学校等に設置					
参加者数 (人)	総数	500 名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
						500
活動の様子など	<p>6月末にボランティアの代表メンバーで募集箱を作り、各地域へ設置。回収分別、施設へ配布後、箱は、福祉まつりのゴミ箱としても使用されます。</p> 					


		団体名		宮崎市社会福祉協議会清武支所		
ボランティア体験プログラム名		わんぱく福祉体験				
活動内容	福祉施設での清掃活動及び施設利用者との交流				活動分野	
					福祉	
実施日	平成28年7月28日(木)					
活動場所 (建物名等)	介護老人保健施設 サンヒルきよたけ					
参加者数 (人)	総数	22名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
		18				4
活動の様子など	<p>今回の参加者は、キッズボランティアとガールスカウトの他、一般の申込者3名の18名と大人4名が参加しました。施設内のサッシを手の届くかぎり綺麗に拭いてまわり、入所者の皆さんから「ありがとう」と声をたくさん頂きました。</p>					

ボランティア体験プログラム名		中学生福祉体験				
活動内容	清武地域の福祉施設で2校の中学生が一日体験				活動分野	
					福祉	
実施日	平成28年8月9日(火)					
活動場所 (建物名等)	介護老人保健施設「サンヒルきよたけ」					
参加者数 (人)	総数	21名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
			21			
活動の様子など	<p>今回の福祉体験では、施設内を見学した後、車イス体験や利用者との交流に積極的に参加していました。生徒たちは、職員の高齢者の方に対するやさしい言葉かけや思いやりの姿にとっても感動した様子で、「自分たちもやさしさを持って声掛けをしたい」などの感想がよせられました。</p>					


団体名		宮崎市社会福祉協議会清武支所				
ボランティア体験プログラム名		第10回傾聴ボランティア養成講座				
活動内容	6月から8月まで、月2回の全6回講座。傾聴ボランティア養成講座を開催し、講座終了者をボランティア登録に繋げていきます。					活動分野
						福祉
実施日	7月7日・7月21日・8月4日・8月18日					
活動場所 (建物名等)	宮崎市清武総合福祉センター・グループホーム太陽の丘					
参加者数 (人)	総数	60名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
						15名×4回=60名 (体験月間中7～8月)
活動の様子など	この傾聴ボランティア養成講座は、今年で10年目を迎えました。今回は15名が卒業し、そのうち7名の方が、傾聴ボランティア「みみずく」に登録され、ボランティア活動を始めることになりました。					


団体名		宮崎市社会福祉協議会 田野支所				
ボランティア体験プログラム名		田野中学校福祉の総合学習 (全8回の内、体験月間中4回)				
活動内容	①地域防災について講話 ②図上避難所運営訓練(HUG) ③障がい者・高齢者体験 ④障がい者による福祉講話、地域福祉の必要性とボランティア講話 ⑤福祉とは?福祉のお仕事 ⑥傾聴について(講話と実践) ⑦福祉についてのまとめ ⑧発表					活動分野
						高齢者福祉 防災
実施日	平成28年7月1・8・15・20日 (各2時間)					
活動場所 (建物名等)	宮崎市立田野中学校					
参加者数 (人)	総数	508名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
			95名×4回 380名			ボランティア他 延べ32名×4回 128名
活動の様子など	<第6回の様子> 傾聴ボランティアの方が高齢者役に、生徒が話を聴きながら、本当の気持ちを当てる「傾聴をやってみよう」の一コマ 福祉のまとめにおいて、将来の課題を考え、自分のできる支援を提案した生徒が多かったのには感心させられた。					

		団体名		宮崎市社会福祉協議会 田野支所			
ボランティア体験プログラム名		わんぱく福祉体験 "捨てるお菓子箱を使ってメモ帳作り"					
活動内容	今回は、環境と高齢者福祉について体験してもらいました。最初に『福祉とは』の座学をしてから、参加者が持ち寄ったお菓子箱を使って、高齢者と一緒に穴をあけメモ帳を作りました				活動分野		
					環境 高齢者福祉		
実施日		平成28年7月25日(木) 13:30~15:30					
活動場所 (建物名等)		宮崎市田野総合福祉館(ふれあいセンター)					
参加者数 (人)	総数	38名					
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	
		20			2	16	
活動の様子など		今回多くの子どもたちが参加してくれました。高齢者とお話ししながらお手伝いもしてくれました。 お菓子の箱をたくさん持ってきている子もあり、ボランティアの学生さんが、時間の許す限りパンチ作業をしました。 最後に作品を持って記念写真!					

ボランティア体験プログラム名		ボランティア体験講座					
活動内容	<グループワーク> 災害避難所での過ごし方をグループ別に考える <体験> 日赤の方に来て頂いて、段ボールを使った足湯体験				活動分野		
					防災		
実施日		平成28年9月7日(木) 19:00~21:00					
活動場所 (建物名等)		宮崎市田野総合福祉館(ふれあいセンター)					
参加者数 (人)	総数	13名					
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般	
						13	
活動の様子など		避難所で不安なことは何か？その解決方法は？をテーマにグループ別に考え発表した。 避難所で活動している『足湯』を体験。傾聴がとても大事になる事と、災害ボランティアのニーズにつなげる役割を学びました。実際に段ボールとゴミ袋を使って体験しました。					

団体名		宮崎市社会福祉協議会 田野支所				
ボランティア体験プログラム名		出前防災講座(避難所の過ごし方)				
活動内容	活動分野	高齢者を対象にした防災講座。 今回は、熊本地震を受け避難所での高齢者の過ごし方を学びました。				防災
実施日	平成28年9月21日(木) 10:00~11:30					
活動場所 (建物名等)	宮崎市田野町仏堂園公民館					
参加者数 (人)	総数	30名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
						30
活動の様子など	田野町の南地区、仏堂園・新村・あおき台の地区の方を中心に防災講座をしました。高齢者向けに資料の文字は4倍の大きさにし、必要な部分だけ抜粋した資料を使い、防災の基礎と、避難所の過ごし方を学びました					

団体名		宮崎市社会福祉協議会佐土原支所				
ボランティア体験プログラム名		親子クッキング教室				
活動内容	活動分野	生活体験の少ない地域の子供達が母親へのお弁当づくりをおして、毎日の料理の大変さを学び、母親に感謝し、親子で一緒に食事するボランティアへの第一歩となる講座。				福祉
実施日	平成 28年 7月 16日(土)					
活動場所 (建物名等)	宮崎市佐土原町東上那珂12948番地1佐土地域福祉センター					
参加者数 (人)	総数	31名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
		15				16
活動の様子など	親子の弁当づくりと他の子ども達とのふれあいをおして地域と家族のきずなを深めることができました。子ども達は最初にマンゴーミルクの寒天を作り、中華サラダやハンバーグを苦労しながら一生懸命に調理しました。食生活改善推進委員さんの指導で手順よく、楽しく皆んなで時間内に終了することができました					

団体名		宮崎市社会福祉協議会佐土原支所				
ボランティア体験プログラム名		貝ねじめ(貝のストラップ)作成体験				
活動内容	活動分野	アサリの貝殻を布で包み綺麗なアクセサリーを作る。また作品の一部は、被災者を激励する気持ちを込めて被災地に送る				福祉
実施日	平成 28年 7月 30日 (土)					
活動場所 (建物名等)	宮崎市佐土原町東上那珂12948番地1佐土原地域福祉センター					
参加者数 (人)	総数	34名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
		19				15
活動の様子など	<p>今回は被災した方を元気づけようと貝のストラップを東北の被災地に贈り続けている方に講師をお願いしました。子どもたちは貝に貼りつける布を母親にハサミで切ってもらい、接着材で指をベトベトにしながら一生懸命作成しました。皆さんで熊本被災地への思い27個を完成し夏休みの楽しい思い出をつくることができました。</p>					

団体名		宮崎市社会福祉協議会 高岡支所				
ボランティア体験プログラム名		おじいちゃん・おばあちゃんとの交流会				
活動内容	活動分野	地域の高齢者と子どもが触れ合い、交流を深めることで助け合いや思いやりの心をはぐくみ、地域を愛する子どもを育てる				福祉
実施日	平成28年7月30日 (土)					
活動場所 (建物名等)	宮崎市高岡福祉保健センター 穆園館 調理実習室					
参加者数 (人)	総数	19名				
	内訳	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	一般
		9				10
活動の様子など	<p>今回、低学年の子どもが多かったが、皆んな積極的に調理に取り組んでいた。また、参加された高齢者の方々も包丁の使い方などを子ども達に教えたり、和やかな雰囲気の中で交流を行うことができ、子どもと地域の高齢者が触れ合う良い機会となった。</p>				